

息吹

第 108 号
2018 年 4 月 発行



放送大学
香川学習センター

TEL 087-837-9877

FAX 087-837-9890

E-mail c37-ksc@ouj.ac.jp

<http://www.sc.ouj.ac.jp/center/kagawa/index.html>

題字 太田 仙鳩（書家）

若い人（？）に贈る言葉

香川学習センター

所 長 大平 文和

先日、私の香川大学退職記念講演の資料をたまたま見つけました。香川大学の教員や卒業生、若い学生さんに向けた講演ですが、その内容は放送大学の学生さんにも通じるものがあると思い、その一部を紹介させていただきます。

講演の中で、「卒業生、学生の皆さんへ（研究者、技術者、社会人として）」というタイトルで下記の言葉を贈りました。以下、技術者向けの内容になっていますがご容赦下さい。

一般的に、日本人はものづくりが得意と言われます。確かに、あるものを如何に均一に高品質に低コストで作るかは得意かも知れません。しかし、その前に何を作ればよいかを考えることがもっと大事です。つまり、How（如何に）ではなく、What（何を）です。i-Pod を作る技術を日本企業は持っていましたが、そのような製品を作る発想がなかったと言われていました。今は、日本企業はその製品を作る下請けになっているのが現実です。この What を考える（「課題設定能力」を磨く）には、常に問題意識を持ち新しい発想をする努力と、社会的な広い視野が必要です。

偶然や失敗の経験を活かし予想外の幸運を得る才能を表すものに「セレンディピティ」という言葉があります。偶然や失敗をそのまま終わらせてしまうのか、そこから新しい何かを生み出せるのかは、その物事に関して学問を積み上げ、常に興味や関心を持って集中して思考していたか否かによります。つまり、失敗を恐れずに挑戦し、幅広い学問や知識を積み上げ、思考を継続した人には、偶然の中から発見や発明の宝物を取り出す機会が増えると言ってよいでしょう。常に問題意識を持って考える努力をしている人にも、幸運の女神は微笑むのです。

技術の未来は予測するものではなく、自分が作

り出すものです。何を実現したいのかという強い意志を持たなければ何事も実現できません。地道な改良の継続が、イノベーションを生むことがあります。研究や開発はすぐに成果として見えるものではありません。他人を見たら成果のあがるテーマとして羨ましいと思うかも知れませんが、努力をしても成果はステップ状にしか見えてきません。それでも決してくさらず、その時々でがんばることが必ず次につながります。自分が本当に苦労したものしか自分の身につかないのです。

以上のことを述べた最後に、下村先生（2008年ノーベル化学賞受賞者）の日経新聞の掲載文（以下、抜粋）を紹介しました。

『私が思わぬ偶然を引き寄せることができたのは、少しの失敗は気にせず、あきらめずに努力したためである。試練には何度となく直面したが、私は逃げることは考えなかった。私はよく失敗する。ただ、簡単にはあきらめない。うまくいかなかったら考え直して別なやり方を試してみる。だめだったらもう一度。それを何度も繰り返す。それだけだ。（中略）あらかじめ予定されている成功などないのだ。日本の若い人たちに重ねて言いたい。がんばれ、がんばれ。物事を簡単にあきらめてはだめだ。』

これは、若い研究者に贈られた言葉ですが、何事にも通じる素晴らしいメッセージだと思います。放送大学の学生さんは、若い人も高齢の人もおられますが、年齢には関係なく努力する姿勢は同じです。学生さんが働きながらあるいは夜間に苦労して勉強しているとき、ふと将来に不安を感じることがあるかも知れません。その時は、誰もがこのような血のにじむような努力をしていることを思い出し、気持ちを新たにして努力を継続してほしいと願っています。

表紙（巻頭言）…………… P. 1
学習センターからのお知らせ…………… P. 2～P. 6
（教員・職員紹介）

2017年度第2学期行事報告…………… P. 6～P. 7
キャンパス・スケジュール…………… P. 8

教員紹介

	大平 文和 所長 知能機械工学 香川大学名誉教授		増田 拓朗 客員教授 環境緑化学 香川大学名誉教授		岡崎 勝一郎 客員教授 動物細胞工学 香川大学名誉教授
	大賀 睦夫 客員教授 政治学 香川大学経済学部教授		有馬 道久 客員教授 心理学 香川大学教育学部教授		石川 徹 客員教授 哲学 香川大学教育学部教授
	山神 眞一 客員教授 運動学 香川大学教育学部教授		肥塚 肇雄 客員教授 商法・保険法 香川大学法学部教授		渡邊 久美 客員教授 精神看護学 香川大学医学部教授

新任職員



教務主任 榑 久美子
はじめまして。「学びのオアシス」での皆様の学びをお手伝いできるよう一生懸命がんばります。どうぞよろしくお願いいたします。



カウンター職員 岩崎 恵
4月から図書室・視聴覚学習室の担当をしております。学生の皆さんとお話できるのを楽しみにしております。ウォーキングが大好きです。ご利用の際には、色々な趣味の話もお聞かせください。



カウンター職員 國友 佐和
図書カウンター担当として、幅広い分野で学ばれる皆様のお役にたてるよう、日々お手伝いができればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

職員紹介

事務長	枝川 幸司
広報主幹	徳田 仁司
総務主任	濱田 敦子
学生主任	武田 愛子

退職職員

教務主任	野田 順子
カウンター職員	妻鹿 千真理
カウンター職員	地濱 ふじの

各種手続きのご案内

学生旅客運賃割引証	全科履修生・修士全科生・博士全科生が対象です。自宅から学習センターへの通学や、面接授業で他学習センターに行く場合等に利用できます。
学生教育研究災害傷害保険	基本保険料は100円で、加入の翌日から原則6年間（学籍の続く限り）有効です。面接授業の際、加入が必要になる場合があります。
各種証明書の発行	窓口…諸証明書交付願と学生証を提示してください。 1通につき200円の手数料がかかります。 郵送…①諸証明書交付願、②定額小為替証書（1通につき200円）、 ③宛先を明記し82円切手を貼付した定形返信用封筒（長形3号）、 を同封してください。（発行までに日数を要するものもあります。）
電子メール情報送信サービス	希望者に、公開講演会や臨時閉所等の情報を送信します。
無線LAN接続サービス	希望者に、学習センターでのインターネット接続サービスを提供します。 ※各自ノートパソコン・タブレット等をご用意ください。

通信指導の提出を！

大学本部から送付される通信指導は、下記の期間に必ず大学本部に提出してください。未提出の場合または提出して不合格となった場合は、2018年度第1学期末の単位認定試験は受験できません。

提出期間（学部・大学院共通）	
郵送による提出	2018年5月24日（木）～6月7日（木）本部必着
Web 通信指導による提出	2018年5月17日（木）10:00～6月7日（木）17:00

集中科目履修生の募集

学校図書館司書教諭及び看護師資格取得に資する科目履修生を募集します。出願・科目登録受付は2018年5月1日（火）～31日（木）（司書教諭は6月7日（木）まで）本部必着です。詳しくは各要項をご覧ください。

卒業研究履修ガイダンス

2018年6月10日（日）10:30～12:00（香川学習センター8F）にて開催します。

卒業研究履修についての説明や、卒業研究履修経験者による体験談を予定しています。

履修に興味のある方はどなたでも参加できますので、事前に電話申込してください。

科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）

香川学習センターの認証者数は、延べ184名です。（2018年1月31日現在）

認証状の名称	延べ人数
健康福祉運動指導者	24
福祉コーディネータ	20
社会企画士	6
食と健康アドバイザー	11
心理学基礎	29
現代社会の探究	1
市民政策論	4
経営の理解	3
次世代育成支援	7
地域生涯学習支援	4
異文化理解支援	5
アジア研究	1

認証状の名称	延べ人数
日本の文化と社会	3
宇宙・地球科学	6
生命人間科学	9
環境科学の基礎	3
芸術系博物館活動支援	14
歴史系博物館活動支援	15
自然系博物館活動支援	3
工学基礎	2
臨床心理学基礎	11
人にやさしいメディアのデザイン	2
計算機科学の基礎	1

（全プランは29プランあります）

2018年度第1学期面接授業

面接授業とは、学習センター等で教員から直接指導を受ける授業です。1科目1単位で、全科履修生・選科履修生・科目履修生が受講できます。科目の追加登録期間は下記のとおりです。登録方法については、香川学習センター利用の手引【オアシス】・ホームページ等をご覧ください。

※面接授業追加登録

空 席 発 表 2018年4月14日(土) 12時(学習センターに掲示及びホームページに掲載)

追加登録期間 4月～7月開講の授業4月20日(金)～科目毎に定められた追加登録受付期限日

8 月 開 講 の 授 業4月20日(金)～7月22日(日)まで

※「共修生」受け入れています！

面接授業を、一般の方・科目登録をしていない学生にも聴講できる機会を設けています。詳細は、香川学習センターまで問い合わせください。受講料は、放送大学生・一般の方ともに5,500円です。

科目区分	科 目 名	担 当 講 師	日 程
基盤科目	エクセルによるデータ処理の基礎	山田 貴志 (香川大学・准教授)	4/21(土)・4/22(日) 各①～④時限
基盤科目	新・初歩からのパソコン	藤本 憲市(香川大学・准教授) 後藤田 中(香川大学・准教授)	5/26(土)・5/27(日) 各①～④時限
基盤科目 外国語	海外旅行で役立つ実践英語のコツ	ポール・バテン (香川大学・准教授)	5/19(土)・5/20(日) 各①～④時限
基盤科目 保健体育	今日のスポーツ事情	上野 耕平 (香川大学・准教授)	6/30(土)・7/1(日) 各①～④時限
専門科目 生活と福祉	心の健康を考える2	渡邊 久美(香川大学・教授) 國方 弘子(香川県立保健医療大学・教授)	5/12(土)・5/13(日) 各①～④時限
専門科目 生活と福祉	認知症者の内的世界感とかかわり	清水 裕子 (香川大学・教授)	5/10・5/17・5/24・5/31 各(木) ①～②時限
専門科目 生活と福祉	食物アレルギーと腸管免疫	岡崎 勝一郎 (放送大学香川学習センター・客員教授)	6/2(土)・6/3(日) 各①～④時限
専門科目 心理と教育	心理学実験 1	原田 耕太郎(徳島文理大学・准教授) 中村 多見(高松短期大学・准教授)	4/14(土)・4/15(日) 各①～④時限
専門科目 心理と教育	心理学実験 2	大久保 智生 (香川大学・准教授)	5/12・5/26 各(土) ②～④時限 6/9(土) ③～④時限
専門科目 心理と教育	社会心理学入門	森 津太子 (放送大学・教授)	5/19(土)・5/20(日) 各①～④時限
専門科目 心理と教育	発達障害の神経心理学	恵羅 修吉 (香川大学・教授)	6/23(土)・6/24(日) 各①～④時限
専門科目 社会と産業	社会学への招待	小松 秀雄 (神戸女学院大学・名誉教授)	4/15(日)・4/22(日) 各①～④時限
専門科目 社会と産業	企業不祥事と訴訟	溝淵 彰 (香川大学・准教授)	6/16(土)・6/23(土) 各①～④時限
専門科目 人間と文化	四国遍路	片桐 孝浩 (香川県教育委員会生涯学習・文化財課・副課長)	4/14(土)・4/15(日) 各①～③時限 4/21(土) ①～②時限
専門科目 人間と文化	日本社会史	守田 逸人 (香川大学・准教授)	6/16(土)・6/17(日) 各①～④時限
専門科目 人間と文化	台湾の公共交通	高橋 明郎 (香川大学・教授)	7/7(土) ②～③時限 7/14・7/21 各(土) ②～④時限
専門科目 情報	論理回路から計算機システムへ	今井 慈郎 (香川大学・教授)	6/2(土)・6/3(日) 各①～④時限
専門科目 情報	コンピュータとインタフェース	林 敏浩 (香川大学・教授)	6/30(土)・7/1(日) 各①～④時限
専門科目 自然と環境	銀河天文学	谷口 義明 (放送大学・教授)	5/26(土)・5/27(日) 各①～④時限
総合科目	大地の成り立ちから地域を考える	長谷川 修一 (香川大学・教授)	4/21(土)・4/22(日) 各①～④時限

特別セミナー(5月より開始)

香川学習センター客員教員による学内学習会です。放送大学学生を対象に、月1回実施しています。定員に余裕があれば、一般の方も2科目を限度として申込できます。一般の方は自家用車での来所はご遠慮下さい。

セミナー名 講 師	概 要	日 時
科学・技術と人間社会 大平 文和	科学・技術の発展に伴い人類の生活は激変してきました。一方、原発に代表されるエネルギー・環境問題や、進歩の著しい情報技術、人工知能、生命科学における課題など、今後我々が対応すべき事項も顕在化しています。本セミナーでは、我が国の科学・技術の在り方や課題、また我々がこれらにどう向き合うべきかを考えます。 テキスト：「科学の現在を問う」(村上陽一郎、講談社現代新書) 参考書：「どうする日本の研究者、理系白書3」(毎日新聞科学環境部、講談社文庫) 「科学・技術と現代社会、上下」(池内了、みすず書房)	第1木曜 14:00-15:30
景観について考える 増田 拓朗	諸外国から「日本の自然景観は美しいが、都市景観、人工景観は美しくない」という指摘があり、日本政府は2003年「美しい国づくり政策大綱」を策定し、2004年に「景観法」を制定しましたが、その後、日本の景観はどうなってきたでしょうか。下記をテキストにして日本の景観について考えてみたいと思います。 テキスト：アレックス・カー著「ニッポン景観論」(集英社、2014年、1200円)	第3水曜 13:30-15:00
食と微生物に関する話題 岡崎 勝一郎	私たちは日々食事をしていますが、この「食」という活動は、生命と健康の維持に必要不可欠なもので、「食」に関わるほぼすべてが、程度の差はあるものの、何らかの微生物が関与しています。そこで、食と微生物の関係にスポットを当て、「発酵食品や食材に付加価値をつくる微生物」についての話題を取り上げて解説します。プリント資料を配布します。	第4火曜 14:00-15:30
スウェーデンボルグ『天界の秘義』を読む 大賀 睦夫	スウェーデンボルグの名著『天界の秘義』を読みます。これは旧約聖書の霊的意味を解説した書です。一見単なる物語にすぎない旧約聖書に、実は主の栄化＝人間再生のモデルが隠されているといえます。まさに天界へのガイドブック。J.ビゲローによると「無人島に持っていく一冊」です。本は受講者決定後注文します。 テキスト：天界の秘義	第2木曜 10:30-12:00
熟達者の実践知を考える 有馬 道久	仕事の場で優れたパフォーマンスを発揮する熟達者(エキスパート)は、領域特有の実践知を豊富にもっています。本セミナーでは、実践知とは何か、人はどのようにして実践知を獲得し熟達化するのか、実践知は生き方とどう関わるのかについて、「実践知－エキスパートの知性」(金井壽宏・楠見 孝 編、有斐閣)をテキストにして考えます。 テキスト：「実践知－エキスパートの知性」(金井壽宏・楠見 孝 編、有斐閣)	第3木曜 13:30-15:00
哲学史から学ぶ 石川 徹	哲学を学ぶのにはいくつかの道筋があります。その一つが歴史的に過去思想を手がかりに考えるというものです。ただ過去の哲学者たちが何を考えていたかを理解するためには、自分もその問題を哲学者たちとともに考えていかなければなりません。そのようなことを受講生の皆さんとともにできたらと考えています。簡単とはいえませんが普段とは少し違う風に考えることで新しい風景が見えてくれば幸いです。 テキスト：「西洋哲学史－近代から現代へ」 熊野純彦 岩波新書	第3金曜 13:30-15:00
子どもの心とからだの発達について 山神 眞一	子どもの心身の発達発達について、生理学的、心理学的、運動学的な観点からわかりやすく講義していきます。具体的な事例を視覚的に示しながら、グループワークを取り入れて、子どもの心とからだの発達の科学的論理的理解を深めていきます。また、子育ての視点も踏まえて展開したいと考えています。 テキスト：必要に応じて適宜紹介します。	変則金曜 10:00-11:30
新しい技術と保険法の課題 肥塚 肇雄	人工知能、ロボットまたはゲノム編集等科学技術の発展は著しい。これにともない、新しいリスクが生じる。介護ロボットが暴走し要介護者に傷害を与えた場合の賠償リスクは誰が負うのでしょうか、責任者はどのようにしてそのリスクに対処するのでしょうか。保険法という視点から、新しい技術によるリスクと課題について考えていきます。 テキスト：必要に応じて、適宜指定します。	第2火曜 16:40-17:50
執行草舟を読む(続) 渡邊 久美	数学者岡潔は、陛下に「数学とはどういう学問か」と訊かれ、「数学とは生命の燃焼です」と答えたそうです。本セミナーでは、この「生命燃焼」のための指南本とも言える著述家執行草舟の書籍『生くる』、『友よ』、『根源へ』を教材に、関心のあるテーマを選び、参加者が朗読後に意見交換することで、腑に落ちる理解を目指します。お気軽にご参加ください。	第1火曜 10:30-12:00

※日程を変更することがあります。実施予定日は、香川学習センターホームページ及び教務用掲示板に掲示しています。申込・詳細については事務室窓口までお願いします。

サンクリスタル講演会

各回 14:00～15:30 会場 高松市中央図書館（サンクリスタル高松）
※事前申込不要。入場無料。どなたでも参加できます。（定員は各50名）

	開催日	講演題目（予定）	講師
1	6月16日（土）	「学校について知ろう ～どのくらい知っていますか学校のこと～」	植田 和也 （香川大学教職大学院 教授）
2	6月23日（土）	日本美術の特質	篠原 資明 （高松市美術館 館長）
3	9月15日（土）	「四国の大名」	胡 光 （愛媛大学法文学部 教授）
4	10月20日（土）	「意外と知られていない糖尿病」	富岡 幸生（とみおか内科クリニック院長） 谷脇 直美（とみおか内科クリニック副院長）

公開講演会

各回 14:00～15:30 ※事前申込不要。入場無料。どなたでも参加できます。

	開催日/会場	講演題目（予定）	講師
1	6月30日（土） 丸亀市保健福祉センター	「動物行動の見える化とIoT 活用事例」	松本 由樹 （香川大学農学部准教授）
2	7月14日（土） 放送大学香川学習センター	「刑事事件の弁護を担当して」	小早川 龍司 （弁護士）
3	9月1日（土） 観音寺市立中央図書館	「難病患者さんから学ぶこと： 難病医療の現状とこれからの展望」	峠 哲男 （香川大学医学部教授）
4	11月10日（土） 東かがわ市交流プラザ	「あなたの家は大丈夫ですか？ -自分の家の耐震性を知ろう-」	松島 学 （香川大学工学部教授）

2017年度第2学期行事報告

サンクリスタル講演会

マイナス金利のもとでの資産運用を考える
12月2日（土）講師：中村 賢治 先生

マイナス金利が続くなか、年金が減額されるなど、将来に備えて一人一人が考え対応する時代がやってきている。海外に比べ、日本人は預貯金の割合が高いといわれる。資産の分散・積立・長期投資により、中長期的に安定的な収入を得ることが大切である。公的年金や企業年金の運用方法はポートフォリオに基づき実施している。直接株式や債券を購入するのではなく、投資信託を購入して確実な運用を行っている。

日本人は、株式売買などに不安を抱き、預貯金を重視しているが、今後の年金額低下や開始時期延長などを考慮すると、投資の知識を学び、適正な割合で運用していくことが大切であると話された。

保険会社のビッグ・データの利活用と個人情報の保護
～リスク測定のための情報収集の視点から～
12月9日（土）講師：肥塚 肇雄 先生

保険会社のビッグデータの利活用にあげられるのが「テレマックス保険」と呼ばれるもので、走行距離や運動特性といった運転者ごとの運転情報を取得・分析し、その情報を基に保険料を算定する自動車保険である。安全運転促進や交通事故減少につながるとされている。

データ駆動型社会の典型的な例としてあげられるのが医療データである。患者個人のデータと医療技術等のデータ及びゲノムなど最先端技術データとをつなぐことにより適切な医療ができるようになってきている。

今後もビッグデータ利活用の進展は著しいと考えられるが、個人情報の保護についても十分に配慮しながら進められるべきであると話された。



2017年度第2学期卒業証書・学位記授与式



3月25日（日）に行われました。大平所長から卒業生に卒業証書・学位記が手渡されました。所長の祝辞の後、卒業生を代表して木谷早苗さんが謝辞を述べられました。授与式の後には、当時の学習についての思い出や意見等が交わされました。

ご卒業おめでとうございます

<教養学部>

岩田 里美 (生活と福祉)
 鶴川 三奈 (生活と福祉)
 渚 正幸 (生活と福祉)
 林 晶子 (生活と福祉)
 藤岡 理沙 (生活と福祉)
 藤原 尚子 (生活と福祉)
 本竈 幸子 (生活と福祉)
 三宅 恭彰 (生活と福祉)
 妻鹿 千真理 (生活と福祉)
 秋山 沙央里 (心理と教育)
 河田 和代 (心理と教育)
 久保 睦子 (心理と教育)

佐藤 明子 (心理と教育)
 佐藤 みか (心理と教育)
 谷本 穂津美 (心理と教育)
 坪田 ゆかり (心理と教育)
 藤岡 義久 (心理と教育)
 若林 直美 (心理と教育)
 岡 聡美 (社会と産業)
 片山 昇 (社会と産業)
 後藤 敏明 (社会と産業)
 後藤 信義 (社会と産業)
 池田 一昌 (人間と文化)
 大原 有紀 (人間と文化)

岡本 幸晴 (人間と文化)
 新納 裕朗 (人間と文化)
 木谷 早苗 (情報)
 久間 敬二 (情報)
 本庄 則子 (情報)
 岩田 博英 (自然と環境)
 川田 英二 (自然と環境)
 富岡 力也 (自然と環境)
 堀家 経雄 (自然と環境)
 宮北 薫 (自然と環境)
 ほか 5名

<大学院>

中村 明美 (生活健康科学プログラム)
 宮田 恵生 (人間発達科学プログラム)
 平尾 嘉英 (社会経営科学プログラム)



卒業生 39名
 修了生 3名
 計 42名

※コース・50音順（敬称略）



2018年度第1学期入学者の集い

大平所長から入学者に歓迎の挨拶があり、客員教員等の紹介が行われ、在学学生を代表して西原由紀子さんから入学生に向けて励ましの言葉が述べられました。

集い終了後は、新入生歓迎会が行われ、入学者と在学学生が交流を深めました。サークル等も紹介され、入学者の皆さんは新しい学校生活に向けて希望を膨らませていました。



新入生と所長、客員教員

2018年度キャンパス・スケジュール

■…香川学習センター閉所日（毎月曜日・国民の祝日） 閉…視聴学習室・図書室のみ閉室
面…面接授業 試…単位認定試験 ◎…手続き開始/締切り ☆…講演会

4月

14日 面接授業空席発表
14日・15日 『心理学実験1』①～④
14日・15日 『四国遍路』①～③・21日①～②
15日・22日 『社会学への招待』①～④
20日 面接授業追加登録受付開始
21日・22日 『エクセルによるデータ処理の基礎』①～④
21日・22日 『大地の成り立ちから地域を考える』①～④

5月

1日 集中科目履修生受付開始
10日・17日・24日・31日
『認知症者の内的世界感とかかわり』①～②
12日・13日 『心の健康を考える2』①～④
12日・26日 『心理学実験2』②～④
17日 通信指導提出受付開始（Web）
19日・20日 『海外旅行で役立つ実践英語のコツ』①～④
『社会心理学入門』①～④
24日 通信指導提出受付開始（郵送）
26日・27日 『新・初歩からのパソコン』①～④
『銀河天文学』①～④

月	火	水	木	金	土	日
	1 ◎	2	3	4	5	6
7	8	9	10 面	11	12 面	13 面
14	15	16	17 面◎	18	19 面	20 面
21	22	23	24 面◎	25	26 面	27 面
28	29	30	31 面			

6月

2日・3日 『食物アレルギーと腸管免疫』①～④
『論理回路から計算機システムへ』①～④
7日 通信指導提出期限（本部必着）
9日 『心理学実験2』③～④
10日 卒業研究履修ガイダンス
15日 2018年度第2学期学生募集受付開始
16日 講演会「学校について知ろう
～どのくらい知っていますか学校のこと～」
16日・17日 『日本社会史』①～④
16日・23日 『企業不祥事と訴訟』①～④
23日 講演会「日本美術の特質」
23日・24日 『発達障害の神経心理学』①～④
30日 講演会「動物行動の見える化とIoT 活用事例」
30日 『今日のスポーツ事情』①～④
『コンピュータとインタフェース』①～④

月	火	水	木	金	土	日
				1	2 面	3 面
4	5	6	7 ◎	8	9 面	10
11	12	13	14	15 ◎	16 面☆	17 面
18	19	20	21	22	23 面☆	24 面
25	26	27	28	29	30 面☆	

7月

1日 『今日のスポーツ事情』①～④
『コンピュータとインタフェース』①～④
7日 『台湾の公共交通』②～③
14日・21日 『 』②～④
14日 講演会「刑事事件の弁護を担当して」
20日 自動車入構許可申請書提出締切
27日・28日 単位認定試験（大学院）
29日～ 単位認定試験（学部）8月5日まで

月	火	水	木	金	土	日
						1 面
2	3	4	5	6	7 面	8
9	10	11	12	13	14 面☆	15
16	17	18	19	20 ◎	21 面	22
23	24	25	26	27 試	28 試	29 試
30	31 試					